

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年5月

事業所名 児童発達支援事業所 わたぼうし

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・中庭のスペースを活用し遊べるようにしている ・隣接の施設の多目的ホールを使用している	雨の日も使えるように中庭の屋根の改修工事をして使えるようにしている ・高所に物を置かない対地震への配慮を実行する ・園庭を作り広い活動スペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切である	○		基準を満たした人員配置を行っている。	・安全配慮を特に必要とする児童には職員を加配して個別に対応している。 ・
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		バリアフリー化している。 業務日誌を設け職員間の共通理解を心がけている。	・他事業所との共通玄関から児童専用を設けた。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		職員が集まり毎月1回児童会議を行っている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		連絡帳や送迎の際、保護者と情報交換をはかっている	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		サービス推進委員会を設け定期的に評価をいただき業務改善につなげている。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		職員が集まり会議などで オンラインの研修動画を活用している。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		随時又は 6 カ月に 1 回モニタリングを実施し児童の状態をチェックしている。	
適切な支援の提供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		朝の会の時に当日のスケジュールを確認し本人に周知同意を得る様にしている	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			

	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員間で情報を共有し 日誌に反映している。	
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日の日誌は、作成し改善、配慮が必要な情報は共有している。	
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			
関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者や主任が参加するようにしている。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		就学前児童について関係機関と連絡会を重ねた。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		個別支援計画書を作成し、すぐに連絡をとれるように整えている。	
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		他の施設と共有している同一敷地内の室内ホールや	

				屋外において実施。	
--	--	--	--	-----------	--

保護者への説明責任等	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や支援のあとに、その都度情報交換している。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	モニタリング時に保護者とお話をする程度で家族支援をおこなっているが十分ではないので今後準備していく。
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に詳しい説明を行っている。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳や支援後に電話でやりとりできるようにしている。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	個別にとどまり全体では未実施だった。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		子どもたちの活動の様子を定期的に配布している。

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		近隣関係機関に対して見学会説明会等を実施。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		風水害・地震・火災に分け年3回の避難訓練を行っている。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		風水害・地震・火災に分け避難訓練を行っている。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		事前に生活状況票を提出していただき服薬等の状況を確認している	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			食事箋を作成しアレルギーのある人は医師の指示所を添付することになっている
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		日々の日誌に記入し月ごとのひやりはっと事例集を残している	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		障害者虐待のオンライン研修に参加し利用者への虐待防止に努めている	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		・身体拘束対応マニュアルを作成。現在、拘束を行った事例はない。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等数(児童数):7回答:7

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等へ配慮が適切になされているか	6	1		室内を詳しくみていないため判断難しい
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動合わせた空間になっているか	6	1		同上
適切な支援の提供 保護者への説明等	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7			
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7			
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	2	
保護者への説明	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	1		
	⑪	児童発達支援のガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	7			
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	5	2		

明 等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	1		
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等のからの支援が行われているか	4	2	1	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	3	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7			
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7			
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	7			
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練が実施されているか	7			
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	7			
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	6	1		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	7			

保護者等数(児童数):23回答:15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	3		・室内は少し狭く感じる。毎日何人利用しているのか。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	4		・分かりません ・毎日何人が利用して何人の職員が見ているのか紙で周知してほしい。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4		・不明。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	2		・今回提出しました。
	⑤	活動プログラムⅡが固定化しないよう工夫されているか	8	5		・分かりません ・工作を作ってきてくれている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7		・分かりません ・これかれでしょうか？
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	3		・充分。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	5		・困ったことがあるとアドバイスや対応をしてくれる。 ・連絡長があるため理解しやすい。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	7		・困ったことがあるとアドバイスや対応をしてくれる。 ・助言(フォロー)がもう少しほしい。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7		・分かりません ・閉鎖的な印象をもってしまっている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	5		・分かりません ・連絡帳や送迎時にていねいに詳しく対応してくれる。 ・責任者の対応が受け身な気がしていたが、新しい

						男性職員は誠実さがあり安心感が増した。フォーマットも作り変えてもらえてわかりやすくなり良い。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	6	4	・分かりません ・連絡帳や送迎時にていねいに詳しく対応してくれる。 ・連絡帳が助かっています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4		・まだ見れてないが楽しみです。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	10	4		・されていると思う。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2	1	・分かりません。 ・十分です。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	3		・分かりません ・定期的に実施してほしいです。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		・苦手な利用者が居るときは嫌がる発言をする。 ・取り組める時は作業トレーニングの指導をお願いします。 ・トレーニングも大事だがタブレットの息抜きも重要。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	1		・本人に寄り添い支援してくれている。 ・送迎サービスがとても助かっています。